

資源になる「びん類」とは？

区分	見分け方	利用方法
生きびん	● 一升びん(茶色又は緑色でラベルのあるもの) ● ビールびん(国産に限る) ※ラベルのはがれたものは、茶びん、透明びん又はその他びんとして出してください。	洗って再使用しています。
茶びん	● 茶色のびん ● 茶色のすりガラスの一升びん ● 茶色の生きびんでラベルのはがれたもの ※黒色のびんはその他びんとして出してください。	加工してびん等としてリサイクルされています。
透明びん	● 無色透明の一升びん ● 調味料などの無色透明びん ● 無色透明の生きびんでラベルのはがれたもの ※すりガラスのびんでも無色透明であれば対象となります。	加工してびん等としてリサイクルされています。
その他びん	● 青みがかったびん ● 緑のすりガラスの一升びん ● 黒・青・緑・黄色などのびん	建設資材や路盤材等としてリサイクルされています。

出し方

1 ふたを取る

金属製のふたは資源ごみの缶(飲料・食料)へ。プラスチック製のふたは資源ごみのプラスチック類へ。コルクは可燃ごみへ。

2 きれいに洗って、中をすすぐ

汚れていると資源にならず、虫などがわく原因となります。

3 びん類収集日の朝6時から8時までに回収箱に分けて入れる

品目ごとに分け、割れないように気を付けてください。(割れたびん類は不燃ごみです。)



資源ごみとして出せないもの

- 乳白色の化粧品のびん
- ほ乳びん
- 農薬・劇薬の入っていたびん
- ビー玉が取り出せないラムネびん
- ビー玉
- 果実酒等を作るために市販されているびん
- びん以外のガラス製品(蛍光灯・電球・ガラス・鏡など) などは

材質が異なりますので、不燃ごみとして出してください。

なお、不燃ごみとして出す場合も必ず中身を使い切ってください。